

出雲市スポーツ推進委員だより

題字：板垣謙二委員（出雲支部）
第10号（平成29年4月）

「力」を発揮して前進しよう

出雲市スポーツ推進委員協議会

会長 久家 彰

穏やかな正月を迎えましたが、2月に入り荒れた天気が続き、各地の大雪の被害が連日報道されました。幸い出雲は何事もなく、スポーツ推進委員の皆様には日々ご活躍いただいている事に敬意と感謝を申し上げます。

先般の普及事業でも、「スポーツ吹き矢」「インドアカップ」をしっかりと勉強しました。ご承知のように全国スポーツ推進委員研究協議会福井大会では、全国39団体の仲間と共に優良団体表彰を受けました。先輩達の活動を継続して積極的に取り組んだことや、広報誌発行活動など新しい活動が認められた証です。自信と誇りをもって、より一層活動に励んでいただきたいと思います。

さて、出雲市は平成18年に策定された「出雲市スポーツ振興基本計画」が期間終了したことも相まって、平成28年から平成33年までの新たな「出雲市スポーツ推進計画」が策定されました。皆様の手元にもまもなく届くと思いますので、ぜひ熟読して下さい。本計画の基本理念である「夢をはぐくみ、人を結び、まちが輝くスポーツ文化都市の創造」の実現のため、計画的に諸施策を推進するようになっており、私たちスポーツ推進委員の役割も以前にも増して、連携・協力や支援が明確にされています。

東京オリンピック・パラリンピックまで、後3年半程になりました。益々スポーツに対する関心が高まる中、子供から高齢者まで、幅広い年代がスポーツを楽しむようになれば体力アップはもちろん健康長寿社会への大きな役割を果たすことになり、ひいては地域の活性化につながります。

私たちは市民の皆さんのニーズにできる限り対応するためにも、より一層の研鑽を積み上げる必要があります。65名の総力を結集して、活動の幅が広がるように一步一步前進し「出雲市スポーツ推進委員協議会」が市民の皆さんにより認知されるよう、「力」を発揮しましょう。

全国スポーツ推進委員研究協議会 福井大会

11月17日(木)、18日(金)の2日間、福井県鯖江市、越前市で開催された全国大会には、3,300名という数多くの参加があった。(出雲市より3名参加)スポーツ庁平井明成スポーツ統括官齊藤斗志二全国連合会会長の挨拶があり、続いて行われた表彰式では、6部門の代表者に表彰状が授与され、出雲市は優良団体表彰を受賞した。

基調講演は、岩崎由純氏による「ペップトーク」についてであった。「ペップトーク」とは、試合直前に監督、コーチ、先生が選手や生徒に一言、「前向きな短い激励のメッセージ」を言う言葉だそうである。2011年女子サッカーワールドカップ決勝戦でのPK戦、円陣を組んだ選手達に一言、佐々木則夫監督が放った言葉は、「思いっきり楽しんで来い」でした。「ペップトーク」とは、「目の前にいる選手や生徒が一番言って欲しい言葉」であり、「相手に伝える言葉」でもあると岩崎由純氏は熱く語った。

あらゆるスポーツの場面で、2分以内でポジティブな言葉を一言、選手達に伝えていけば、大きな力が発揮され、優勝出来るかもしれませんね。

(斐川支部 久野晴見委員)



平成 28 年度出雲地区スポーツ推進委員研修会

日 時 平成28年10月30日（日）10：00～15：40

会 場 雲南市三刀屋文化体育館「アスパル」

日 程 午前 講義 島根県障害者スポーツ指導者協議会会長 中原照男氏

午後 実技研修①スローエアロビック ②スポーツ吹き矢

出雲地区の研修が雲南市三刀屋文化体育館「アスパル」で開催された。午後の実技研修では、6月の中国研修会の種目である「スローエアロビック」を行うことになった。出雲地区女性委員会は研修に向け、中心地である三刀屋に何度も集まり、タブレットを利用しながら繰り返し練習を重ね、準備を進め、普及することが出来た。時間の調整が難しい時もあったが、教育事務所の山崎先生や女性委員のメンバーに支えられ楽しくできた。今後もスポーツの推進役として地域への活動を企画立案実行していきたいと思う。（斐川支部 吾郷明子委員）



ニュースポーツ普及事業

2月19日（日）、サン・アビリティーズいすも 体育館にて「スポーツ吹き矢」、「クップ」の2種目を行った。参加者は19名であった。スポーツ吹き矢は6～10m離れた円形の的めがけて矢を吹き、その得点を競うスポーツである。講師は森本県会長が行った。私は初体験だったが、的が思ったより遠くて届くかなと心配だった。たくさん息を吸って一気に吹くと的に矢が刺さって「やった！」と感じた。呼吸法も大事であり集中力も鍛えられ、子供から高齢者まで楽しめる競技だと思った。

クップの講師は浜田市で行われた中国地区研修会に参加した斐川町のスポーツ推進委員が行った。6人のチーム対抗で5m先の相手チームのクップをカストピンナを投げて倒し、全部倒した後に中央のキングを倒すと勝ちとなる的当て・陣取りゲームである。初体験の方が多く、「とにかくやってみよう！」ということで始まった。ルールを理解するのに苦戦したが、3回目くらいにはクップが倒れる度に歓声が沸き、これも幅広い世代で楽しめる競技だった。委員の皆さん、これから各地域での普及に努めていきましょう！（平田支部 金築美智子委員）



支部活動

■佐田支部

- ①事業名 ニュースポーツ体験会「カローリングとラダーゲッター」
 日 時 平成28年7月10日（日）9時～12時
 会 場 佐田スポーツセンター
 参加者 15名
- ②事業名 ニュースポーツ体験会「スポーツ吹き矢とラダーゲッター」
 日 時 平成28年10月13日（木）13時～15時
 会 場 潮の井ふれあいセンター
 参加者 30名

今年度は3種目を体験してもらった。1回目は参加者の確保が課題となったので、2回目は平日に地区と年齢を絞り行った。どの種目も楽しくふれあってもらった。特にスポーツ吹き矢は高齢の方でも見事に何本も命中し、満足してもらえた。次年度も参加者確保にもっと工夫が必要と感じた。（岩崎 貢委員）



■平田支部

- 事業名 ワンバウンドふらばーボールバレー体験会
 日 時 平成28年12月3日（土）14時～16時
 会 場 平田体育館
 参加者 30名(大人23人 子供7人)

今回で2回目の開催となり幅広い年齢層の方に参加頂いた。始めに、準備運動とルール説明を行った。参加者は、丸くないボールに興味津々だった。5人1チームで編成し、練習から試合へと進んだ。軌道の読めないボールに、最初聞こえるのは悲鳴が多かった。試合が進むとだんだん悲鳴が、歓声と笑い、掛け声に変わっていった。最後は笑顔と玉のような汗まみれ。参加者にとって満足のいく体験会だったようだ。
 (新宮有史委員)



■出雲支部

- 事業名 第11回出雲市キンボール大会
 日 時 平成28年12月18日（日）9時～12時
 会 場 古志スポーツセンター
 参加者 53名(スタッフ含む)

第11回となるキンボール大会を行った。参加者の構成は、中学生・親子・職場でハンディなしの試合だった。回数を重ねると試合運びが分かり(キンボールはきついのイメージ)楽しく・明るく試合をすることが出来た。内容はレベルが上がり、超ファインプレーが幾度も見られ、会場からは拍手喝采だった。見ている人も感心と感激の連続で大会が盛り上がった。コミュニケーションのスポーツには最高かと思う。
 (土江孝夫委員)



■斐川支部

- ①事業名 斐川西中学校親子会ふらばーボールバレー
 日 時 平成28年11月13日（日）13時～15時半
 会 場 斐川西中体育館
 参加者 270名
- ②事業名 三世代交流カローリング大会&ニュースポーツ体験会
 日 時 平成29年2月11日（土）9時～12時
 会 場 斐川第一体育館
 参加者 55名

- ①の親子会でのふらばーボールバレーの「感想は」と聞くと「だんだん面白くなった」とのこと。②のコミセンとの共催ニュースポーツ体験会では、ふうせんバレーやラダーゲッターが人気だった。（久野晴見委員）



お知らせ

■平成 28 年度会議報告

総会	①4/12
正副会長会	①12/13 ②3/21
事業部会	①1/12 ②3/12
広報部会	①6/17 ②9/5 ③9/19 ④9/28 ⑤2/1 ⑥3/6 ⑦3/22
出雲地区女性委員会活動	①4/6 ②5/23 ③6/13 ④6/20 ⑤10/17

■平成 29 年度の予定

全体事業：PR 事業

日程：平成 29 年 4 月 29 日(土・祝)

研修会

中国地区研修会	6 月 24 日(土) ～ 6 月 25 日(日)	山口県岩国市
島根県研修会	8 月 26 日(土) ～ 8 月 27 日(日)	島根県益田市
全国研究協議会	11 月 9 日(木) ～ 11 月 10 日(金)	茨城県つくば市
出雲地区研修会	11 月 12 日(日)	島根県出雲市

■表彰



全国スポーツ推進委員連合会優良団体表彰
出雲市スポーツ推進委員協議会



スポーツ功労者島根県教育長表彰
安井 捷征委員 (多伎支部)

＜編集後記＞

春とともに新年度が始まりました。この推進員だよりも皆様のご協力で、第 10 号の発行となりました。ありがとうございました。今後も皆様のご協力をお願いいたします。(福田)

＜出雲市スポーツ推進委員協議会事務局＞

(NPO 法人 出雲スポーツ振興 21)

出雲市矢野町 999

(出雲健康公園健康センター内)

広報部：(部長) 久野晴見・石田正・佐々木由紀子・清水康子・田中宏子・福田美穂・藤原雅子・持田透